

第2回 高津川河川整備アドバイザー会議 議事録

日時：令和2年3月

実施方法：各委員への個別説明

委員：石井委員、井上委員、太田委員、大庭委員、田原委員、
広瀬委員、中村委員、藤原委員、吉田委員 (50音順)

(ご意見)

- ・ 現行の整備計画及び進捗状況等については特に問題ない。
- ・ 災害時の情報の共有方法について更なる検討が必要。
- ・ 災害タイムラインについては、明るい時間帯と暗い時間帯でとるべき行動が違うので検討が必要である。
- ・ 事業実施時には環境への配慮をより一層お願いしたい。
- ・ 事業実施時には生態系について考慮し、現在実施している河床掘削懇談会においても、より多くの意見を聞き事業を進めてもらいたい。
- ・ 人の生活リズムを考慮したタイムラインを検討する必要がある。
また、サイレン、拡声器等の原始的なものが高齢者には有効である。
- ・ 水防センターの平常時の利活用についての拡充をお願いしたい。